

科目名	卒業演習 『育つ』ということについて考える ～育ちの現場に学ぶ～		担当教員	大村 あかね		
			担当形態	単独		
テキスト	資料を適宜用意します。	単位数 授業形態	2単位	演習	開講時期	後期
<p>講義概要</p> <p>■到達目標 保育者として自覚的に子どもの育ちを支え、また自らもかかわりの中で育ち続ける大人となっていく為に、以下のことを目指します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自ら設定したテーマについて探求し、「育つ」ということに対する自分なりの考えを持つ。 2. 他者の探求していることに関心を持ち、「育つ」ということへの多様なアプローチを知る。 3. フィールドワークを通して、人が「育つ」ということについての考えを広げ、説明することができる。 <p>■授業の概要 自分の決めたテーマの探求、レポート作成などを進めながら、近接したテーマでの学生同士でグループを組み、フィールドワークを企画して実施し、ふりかえりまでを行います。 レポート作成やフィールドワークを通して様々な「育ち」に触れ、「育つ」ということへのイメージを豊かに持ち、子どもや保護者、同輩や自分自身への前向きなまなざしを持てるようになっていくことを期待しています。</p> <p>■授業計画</p> <p>第1回 オリエンテーション この授業のねらいについて 第2回 卒業レポートのテーマの明確化 研究計画 FWの希望話し合い 第3回 レポートの書き方、資料集めについて 第4回 フィールドワーク①準備 第5回 フィールドワーク① 第6回 フィールドワーク①ふりかえり 第7回 フィールドワーク②準備 第8回 フィールドワーク② 第9回 フィールドワーク②ふりかえり 第10回 フィールドワーク③準備 第11回 フィールドワーク③ 第12回 フィールドワーク③ふりかえり 第13回 これまでのゼミ全体での取り組みのまとめ 第14回 これまでの個人の取り組みのまとめ 第15回 学びの成果発表会</p> <p>■準備学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あらかじめ提示された参考資料は、読んで理解した上で臨むこと。 ・自分達が担当するFWに関する準備やふりかえりなどを責任をもって行うこと。 ・提示された課題に取り組み、期限までに提出すること。 <p>■評価方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し合いへの積極的な参加 — 20% ・フィールドワークふりかえりレポート — 20% ・フィールドワークへのとりくみ、グループ活動での協力姿勢 — 20% ・卒業レポート — 40% 						
参考文献	随時紹介します。		特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・フィールドワークにかかる費用は自己負担となります。 ・卒業レポート、その他レポート等は、全てPCで作成すること。 【課題等のフィードバック方法】 <ul style="list-style-type: none"> ・フィールドワークの事前事後学習にかんする提出物については、必要に応じてコメントを記入し、必ず学生に返却します。 		
卒業・免許状・資格との関連	卒業必修		幼			
			保			